

003

ジェンダーで読み解く日本と世界

楽しく学ぼう！ジェンダー論入門

講座内容

今、世界で注目されている「ジェンダー」。ジェンダーから見ると、私たちの生活はこれまでと違った姿に見えてきます。この講座では、身近な具体例を挙げながら、ジェンダーを通して見える日本社会の姿や日本と世界の関係を見ていきます。初心者の方にも楽しく参加していただけるよう、分かりやすく進めていきます。どうぞ、お気軽にご参加ください。

期 間	5月9日～6月6日	受講料	6,000円
曜 日	金曜日	定 員	30名
時 間	10:00～12:00	会 場	横浜・関内キャンパス
回 数	全5回	持ち物	筆記用具
教 材	各回の講師が、配布資料を用意します。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容	担当講師
1	5月 9日 (金)	【男とジェンダー】「日本の男たち・男らしさ」 前半は講義と質疑・意見：そもそも「ジェンダー」とは？戦後の日本の企業社会とサラリーマンモデル、後半は講師からの短い問題提起と全員でディスカッション：氷河期世代以前と以後のジェンダー変化（特に男たち）	細谷 実
2	5月16日 (金)	【教育とジェンダー】「ジェンダーは作られる」 文化によってジェンダーの考え方が異なります。つまり、ジェンダーは社会的に作られたもの。では、どのようにそのジェンダー観を学んだのでしょうか？	細谷 早里
3	5月23日 (金)	【シェイクスピアとジェンダー】「ルネサンスの雄弁は男性の美徳・女性の悪徳」 欧米の政治家はなぜスピーチに長けているのか。シェイクスピア作品に登場する男女の「雄弁」に、現代の私たちのグローバル社会のジェンダー観のルーツを探ります。	中村 友紀
4	5月30日 (金)	【スポーツとジェンダー】「スポーツにおける男性／女性らしさとは？」 スポーツにおいて見いだされる男性らしさや女性らしさとはどのようにして醸成されたのか、現代においてどのような課題があるのか、オリンピックやスポーツの歴史、トップアスリートの軌跡をもとに考究していきます。	岡部 祐介
5	6月 6日 (金)	【ことばとジェンダー】「女ことばから考える、日本と世界の〈女らしさ〉」 意外なことに、現代の日本で女ことばがもっとも使われるのは、外国人女性の発言を日本語訳するときです。外国の女性が日本語の女ことばを使った結果、日本の女らしさに何が起きているのでしょうか。	中村 桃子

講師紹介



コーディネーター
中村 桃子(なかむら ももこ)
本学名誉教授
博士(人文科学)。言語学専攻。



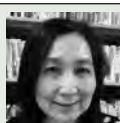
細谷 実(ほそや まこと)
本学経営学部教授
哲学倫理学畑で、近現代の男らしさを研究。



中村 友紀(なかむら ゆき)
本学経営学部教授
ルネサンス研究および演劇研究。



岡部 祐介(おかべ ゆうすけ)
本学経営学部准教授
日本のスポーツ思想の研究。



細谷 早里(ほそや さり)
本学経済学部教授
博士(教育学)、異文化間教育。